

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	約10年 2カ月間（2012年7月31日～2022年9月21日）	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
マザーファンドの運用方法	①主として、オーストラリアの金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）の中から、相対的に予想配当利回りの高い銘柄に投資し、信託財産の成長をめざします。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ．時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ．投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心に、組入候補銘柄を選別します。 ハ．株価バリュエーションや銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
	組 入 制 限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率 マザーファンドの 株式組入上限比率 無制限
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

オーストラリア
好配当株式オープン
（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第51期	（決算日	2016年10月21日）
第52期	（決算日	2016年11月21日）
第53期	（決算日	2016年12月21日）
第54期	（決算日	2017年1月23日）
第55期	（決算日	2017年2月21日）
第56期	（決算日	2017年3月21日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）」は、このたび、第56期の決算を行ないました。

ここに、第51期～第56期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P / A S X200指数 (円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
27期末 (2014年10月21日)	16,831	10	△ 5.4	14,327	△ 5.7	90.2	2.0	4.8	16
28期末 (2014年11月21日)	18,313	10	8.9	15,543	8.5	87.7	2.0	5.3	18
29期末 (2014年12月22日)	17,637	10	△ 3.6	14,901	△ 4.1	90.2	2.0	6.0	17
30期末 (2015年1月21日)	17,491	10	△ 0.8	14,746	△ 1.0	90.7	2.0	5.5	17
31期末 (2015年2月23日)	18,435	10	5.5	15,743	6.8	90.4	1.6	5.7	18
32期末 (2015年3月23日)	※ 11,339	60	※ 3.1	16,008	1.7	91.9	1.6	5.0	18
33期末 (2015年4月21日)	10,900	60	△ 3.3	15,381	△ 3.9	87.5	2.1	5.0	18
34期末 (2015年5月21日)	10,792	60	△ 0.4	15,374	△ 0.0	88.4	2.1	4.1	19
35期末 (2015年6月22日)	10,805	60	0.7	15,306	△ 0.4	90.1	2.1	3.8	20
36期末 (2015年7月21日)	10,527	60	△ 2.0	14,961	△ 2.3	89.3	2.1	3.8	20
37期末 (2015年8月21日)	9,783	60	△ 6.5	13,737	△ 8.2	88.1	2.1	3.6	20
38期末 (2015年9月24日)	8,593	60	△ 11.6	12,079	△ 12.1	88.0	2.1	3.6	18
39期末 (2015年10月21日)	9,223	60	8.0	13,104	8.5	89.2	2.2	3.9	20
40期末 (2015年11月24日)	9,531	60	4.0	13,372	2.1	90.1	2.3	5.0	20
41期末 (2015年12月21日)	8,987	60	△ 5.1	12,719	△ 4.9	87.4	2.3	5.2	18
42期末 (2016年1月21日)	7,988	60	△ 10.4	11,324	△ 11.0	87.8	2.3	5.4	16
43期末 (2016年2月22日)	8,018	60	1.1	11,478	1.4	87.1	2.4	5.7	16
44期末 (2016年3月22日)	8,696	60	9.2	12,568	9.5	88.0	2.5	5.3	18
45期末 (2016年4月21日)	8,762	60	1.4	12,794	1.8	87.5	2.6	5.5	19
46期末 (2016年5月23日)	8,372	60	△ 3.8	12,206	△ 4.6	85.7	2.6	5.7	18
47期末 (2016年6月21日)	7,926	60	△ 4.6	11,701	△ 4.1	86.2	2.6	6.6	17
48期末 (2016年7月21日)	8,459	60	7.5	12,611	7.8	86.8	2.7	6.6	19
49期末 (2016年8月22日)	8,139	60	△ 3.1	12,120	△ 3.9	86.1	2.7	7.6	19
50期末 (2016年9月21日)	7,889	60	△ 2.3	11,697	△ 3.5	87.7	2.8	7.4	18
51期末 (2016年10月21日)	8,222	60	5.0	12,412	6.1	89.6	2.9	5.3	19
52期末 (2016年11月21日)	8,253	60	1.1	12,508	0.8	91.4	3.0	2.2	19
53期末 (2016年12月21日)	9,131	60	11.4	13,745	9.9	92.6	3.0	1.8	22
54期末 (2017年1月23日)	9,119	60	0.5	13,984	1.7	92.2	3.1	1.8	22
55期末 (2017年2月21日)	9,328	60	2.9	14,476	3.5	92.3	3.2	1.9	24
56期末 (2017年3月21日)	9,338	60	0.8	14,407	△ 0.5	92.5	3.6	1.5	24

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X200指数 (円換算) は、S & P / A S X200指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P / A S X200指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

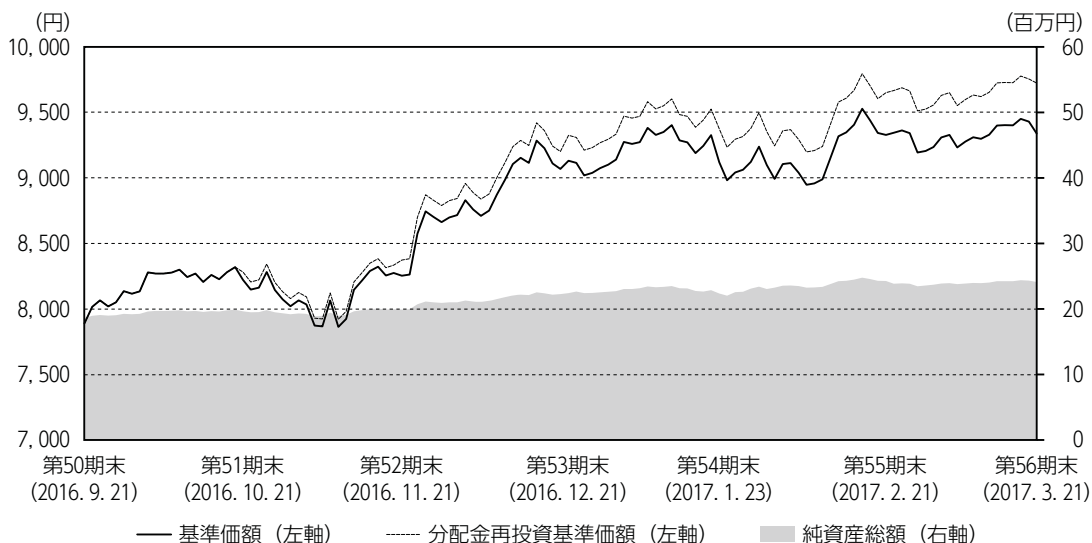
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

※2015年3月20日に受益権6口に対して10口の割合で分割を行ないました。第32期末の基準価額は受益権の分割の影響を受けています。また、第32期末の期中騰落率は、受益権の分割が基準価額に与えた影響を除いた数値です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第51期首：7,889円

第56期末：9,338円（既払分配金360円）

騰落率：23.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

堅調なコモディティ（商品）価格や好調な企業決算などを背景にオーストラリア株式市況が上昇したことや、米国のトランプ新政権による拡張的な財政政策への期待などから投資家のリスク選好姿勢が強まり円安オーストラリア・ドル高が進んだことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第51期	(期 首) 2016年 9月21日	円 7,889	% —	11,697	% —	% 87.7	% 2.8	% 7.4
	9 月末	8,116	2.9	12,094	3.4	88.6	2.9	6.5
	(期 末) 2016年10月21日	8,282	5.0	12,412	6.1	89.6	2.9	5.3
第52期	(期 首) 2016年10月21日	8,222	—	12,412	—	89.6	2.9	5.3
	10月末	8,021	△ 2.4	12,066	△ 2.8	89.7	2.9	4.3
	(期 末) 2016年11月21日	8,313	1.1	12,508	0.8	91.4	3.0	2.2
第53期	(期 首) 2016年11月21日	8,253	—	12,508	—	91.4	3.0	2.2
	11月末	8,699	5.4	13,175	5.3	91.5	3.0	2.2
	(期 末) 2016年12月21日	9,191	11.4	13,745	9.9	92.6	3.0	1.8
第54期	(期 首) 2016年12月21日	9,131	—	13,745	—	92.6	3.0	1.8
	12月末	9,140	0.1	13,794	0.4	91.2	3.1	1.8
	(期 末) 2017年 1 月23日	9,179	0.5	13,984	1.7	92.2	3.1	1.8
第55期	(期 首) 2017年 1 月23日	9,119	—	13,984	—	92.2	3.1	1.8
	1 月末	9,099	△ 0.2	13,986	0.0	93.1	3.2	1.8
	(期 末) 2017年 2 月21日	9,388	2.9	14,476	3.5	92.3	3.2	1.9
第56期	(期 首) 2017年 2 月21日	9,328	—	14,476	—	92.3	3.2	1.9
	2 月末	9,206	△ 1.3	14,185	△ 2.0	91.5	3.2	1.9
	(期 末) 2017年 3 月21日	9,398	0.8	14,407	△ 0.5	92.5	3.6	1.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2016. 9. 22 ～ 2017. 3. 21)

■オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市況は、2016年10月後半から11月前半にかけて、米国大統領選挙を控え投資家のリスク回避姿勢が強まり下落しました。その後、大統領選挙でトランプ氏が勝利すると規制緩和や財政政策などへの期待から上昇に転じ、2017年1月上旬まで上昇基調が続きました。1月後半から2月前半にかけて、利益確定などから軟調に推移する局面もありましたが、2月後半には、堅調なコモディティ価格や好調な企業決算などを背景に上昇し、3月半ばまでおおむね横ばいで推移しました。

■為替相場

2016年11月の米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、拡張的な財政政策への期待などから投資家のリスク選好姿勢が強まり、オーストラリア・ドルの対円相場は上昇しました。その後も、米国の堅調な経済指標の発表やFOMC（米国連邦公開市場委員会）での利上げなどを受けて、米ドル高円安の流れが続き、オーストラリア・ドルは対円で上昇基調となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**■当ファンド**

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

ポートフォリオについて

（2016. 9. 22 ～ 2017. 3. 21）

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

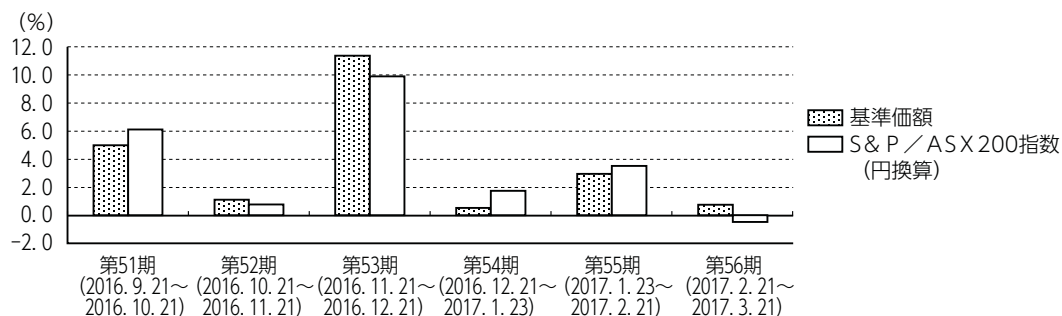
■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA（金融）、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを主な事業とし、優れた財務基盤とともに安定した業績が予想された大手銀行 WESTPAC BANKING CORP（金融）、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを中心的な事業とし、アジアにもネットワークを持つ大手銀行 AUST AND NZ BANKING GROUP（金融）、強固な顧客基盤を持ち、継続的な配当が期待された大手保険会社 SUNCORP GROUP LTD（金融）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第51期から第56期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ60円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期
	2016年 9月22日 ～2016年10月21日	2016年10月22日 ～2016年11月21日	2016年11月22日 ～2016年12月21日	2016年12月22日 ～2017年 1月23日	2017年 1月24日 ～2017年 2月21日	2017年 2月22日 ～2017年 3月21日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率（％）	0.72	0.72	0.65	0.65	0.64	0.64
当期の収益（円）	10	60	1	6	13	60
当期の収益以外（円）	49	—	58	53	46	—
翌期繰越分配対象額（円）	4,701	4,703	4,644	4,591	4,545	4,573

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期
(a) 経費控除後の配当等収益	10.42円	61.85円	1.18円	6.76円	13.75円	86.61円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,897.17	1,924.35	1,983.11	2,030.25	2,180.72	2,211.67
(d) 分配準備積立金	2,853.82	2,777.57	2,720.67	2,614.82	2,411.50	2,334.96
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,761.42	4,763.78	4,704.98	4,651.85	4,605.98	4,633.25
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	4,701.42	4,703.78	4,644.98	4,591.85	4,545.98	4,573.25

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第51期～第56期 (2016. 9. 22～2017. 3. 21)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	71円	0. 804%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8, 818円です。
（投信会社）	(33)	(0. 376)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(35)	(0. 402)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 026)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	12	0. 138	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(11)	(0. 123)	
（先 物）	(0)	(0. 000)	
（投資信託証券）	(1)	(0. 014)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0. 048	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0. 035)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(1)	(0. 012)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	87	0. 990	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年9月22日から2017年3月21日まで)

決 算 期	第 51 期 ～ 第 56 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・オーストラリア 高配当株マザーファンド	1,059	2,000	562	1,090

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2016年9月22日から2017年3月21日まで)

項 目	第 51 期 ～ 第 56 期
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,358,035千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,453,067千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.52

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第51期～第56期）中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

第 51 期 首 保 有 額	当作成期間中 設 定 額	当作成期間中 解 約 額	第 56 期 末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 9	百万円 —	百万円 —	百万円 9	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第 50 期 末	第 56 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・オーストラリア 高配当株マザーファンド	11,629	12,127	23,944

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年3月21日現在

項 目	第 56 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・オーストラリア 高配当株マザーファンド	23,944	98.6
コール・ローン等、その他	345	1.4
投資信託財産総額	24,289	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月21日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝86.89円です。
(注3) ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、第56期末における外貨建純資産（5,004,675千円）の投資信託財産総額（5,024,069千円）に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年10月21日)、(2016年11月21日)、(2016年12月21日)、(2017年 1月23日)、(2017年 2月21日)、(2017年 3月21日) 現在

項 目	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末	第55期末	第56期末
(A) 資産	19,810,066円	20,075,471円	22,599,530円	22,528,117円	24,457,057円	24,289,922円
コール・ローン等	431,734	445,941	419,734	343,396	234,873	345,621
ダイワ・オーストラリア高配当株 マザーファンド（評価額）	19,378,332	19,629,530	22,179,796	22,184,721	24,032,184	23,944,301
未収入金	—	—	—	—	190,000	—
(B) 負債	169,202	171,612	176,055	180,894	186,829	185,178
未払収益分配金	143,329	144,706	147,341	147,035	156,119	154,887
未払信託報酬	25,813	26,784	28,505	33,551	30,315	29,812
その他未払費用	60	122	209	308	395	479
(C) 純資産総額（A－B）	19,640,864	19,903,859	22,423,475	22,347,223	24,270,228	24,104,744
元本	14,332,946	14,470,596	14,734,179	14,703,550	15,611,982	15,488,778
次期繰越損益金	5,307,918	5,433,263	7,689,296	7,643,673	8,658,246	8,615,966
(D) 受益権総口数	23,888,252口	24,117,670口	24,556,976口	24,505,928口	26,019,981口	25,814,641口
1万口当り基準価額（C／D）	8,222円	8,253円	9,131円	9,119円	9,328円	9,338円

* 第50期末における元本額は14,156,236円、当作成期間（第51期～第56期）中における追加設定元本額は2,004,078円、同解約元本額は671,536円です。

* 第56期末の計算口数当りの純資産額は9,338円です。

■損益の状況

項 目	第51期 自2016年 9月22日 至2016年10月21日	第52期 自2016年10月22日 至2016年11月21日	第53期 自2016年11月22日 至2016年12月21日	第54期 自2016年12月22日 至2017年 1月23日	第55期 自2017年 1月24日 至2017年 2月22日	第56期 自2017年 2月21日 至2017年 3月21日
(A) 有価証券売買損益	957,113円	251,198円	2,296,313円	149,250円	737,607円	212,100円
売買益	957,113	251,198	2,300,266	154,925	737,607	212,101
売買損	—	—	△ 3,953	△ 5,675	—	△ 1
(B) 信託報酬等	△ 25,873	△ 26,846	△ 28,592	△ 33,650	△ 30,402	△ 29,896
(C) 当期損益金（A＋B）	931,240	224,352	2,267,721	115,600	707,205	182,204
(D) 前期繰越損益金	1,536,266	2,324,177	2,395,869	4,427,223	4,393,905	4,843,118
(E) 追加信託差損益金	2,983,741	3,029,440	3,173,047	3,247,885	3,713,255	3,745,531
（配当等相当額）	（ 4,532,026）	（ 4,641,103）	（ 4,869,939）	（ 4,975,328）	（ 5,674,236）	（ 5,709,362）
（売買損益相当額）	（△ 1,548,285）	（△ 1,611,663）	（△ 1,696,892）	（△ 1,727,443）	（△ 1,960,981）	（△ 1,963,831）
(F) 合計（C＋D＋E）	5,451,247	5,577,969	7,836,637	7,790,708	8,814,365	8,770,853
(G) 収益分配金	△ 143,329	△ 144,706	△ 147,341	△ 147,035	△ 156,119	△ 154,887
次期繰越損益金（F＋G）	5,307,918	5,433,263	7,689,296	7,643,673	8,658,246	8,615,966
追加信託差損益金	2,983,741	3,029,440	3,173,047	3,247,885	3,713,255	3,745,531
（配当等相当額）	（ 4,532,026）	（ 4,641,103）	（ 4,869,939）	（ 4,975,328）	（ 5,674,236）	（ 5,709,362）
（売買損益相当額）	（△ 1,548,285）	（△ 1,611,663）	（△ 1,696,892）	（△ 1,727,443）	（△ 1,960,981）	（△ 1,963,831）
分配準備積立金	6,698,852	6,703,334	6,536,735	6,277,429	6,154,414	6,096,335
繰越損益金	△ 4,374,675	△ 4,299,511	△ 2,020,486	△ 1,881,641	△ 1,209,423	△ 1,225,900

（注 1） 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注 2） 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注 3） 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期
(a) 経費控除後の配当等収益	24,896円	149,188円	2,920円	16,585円	35,793円	223,597円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	4,532,026	4,641,103	4,869,939	4,975,328	5,674,236	5,709,362
(d) 分配準備積立金	6,817,285	6,698,852	6,681,156	6,407,879	6,274,740	6,027,625
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	11,374,207	11,489,143	11,554,015	11,399,792	11,984,769	11,960,584
(f) 分配金	143,329	144,706	147,341	147,035	156,119	154,887
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	11,230,878	11,344,437	11,406,674	11,252,757	11,828,650	11,805,697
(h) 受益権総口数	23,888,252口	24,117,670口	24,556,976口	24,505,928口	26,019,981口	25,814,641口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第51期	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円
(単 価)	(8,222円)	(8,253円)	(9,131円)	(9,119円)	(9,328円)	(9,338円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用報告書 第10期 (決算日 2017年3月21日)

(計算期間 2016年9月22日～2017年3月21日)

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの第10期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券）
運用方法	①主として、オーストラリアの金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。）の中から、相対的に予想配当利回りの高い銘柄に投資し、信託財産の成長をめざします。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ。時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ。投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、配当余力および配当政策等を分析し、予想配当利回りの水準が高いと判断される銘柄を中心に、組入候補銘柄を選別します。 ハ。株価バリュエーションや銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限

大和投資信託

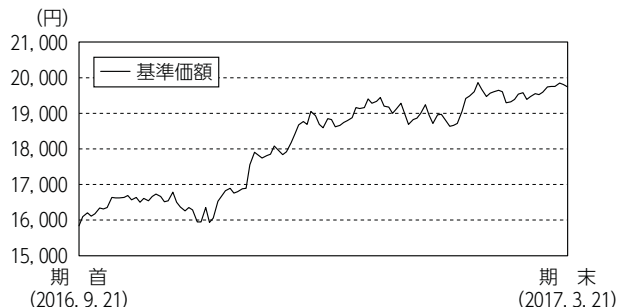
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額		S&P/ASX200指数 (円換算)		株 式	株式先物	投資信託
	騰落率	(参考指数)	騰落率	組入比率	比	率	組入比率
	円	%	%	%	%	%	%
(期首) 2016年9月21日	15,840	—	10,976	—	88.6	2.8	7.4
9月末	16,310	3.0	11,348	3.4	89.7	2.9	6.6
10月末	16,257	2.6	11,322	3.2	91.2	3.0	4.4
11月末	17,812	12.4	12,363	12.6	92.9	3.1	2.3
12月末	18,880	19.2	12,944	17.9	92.2	3.1	1.8
2017年1月末	18,950	19.6	13,123	19.6	93.8	3.2	1.9
2月末	19,318	22.0	13,310	21.3	92.9	3.2	1.9
(期末) 2017年3月21日	19,744	24.6	13,518	23.2	93.1	3.6	1.5

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P / A S X 200指数 (円換算) は、S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：15,840円 期末：19,744円 騰落率：24.6%

【基準価額の主な変動要因】

堅調なコモディティ (商品) 価格や好調な企業決算などを背景にオーストラリア株式市況が上昇したことや、米国のトランプ新政権による拡張的な財政政策への期待などから投資家のリスク選好姿勢が強まり円安オーストラリア・ドル高が進んだことが、プラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市況は、2016年10月後半から11月前半にかけて、米国大統領選挙を控え投資家のリスク回避姿勢が強まり下落しました。その後、大統領選挙でトランプ氏が勝利すると規制緩和や財政政策などへの期待から上昇に転じ、2017年1月上旬まで上昇基調が続きました。1月後半から2月前半にかけて、利益確定などから軟調に推移する局面もありましたが、2月後半には、堅調なコモディティ価格や好調な企業決算などを背景に上昇し、3月半ばまでおおむね横ばいで推移しました。

○為替相場

2016年11月の米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、拡張的な財政政策への期待などから投資家のリスク選好姿勢が強まり、オーストラリア・ドルの対円相場は上昇しました。その後も米国の堅調な経済指標の発表やFOMC (米国連邦公開市場委員会) での利上げなどを受けて、米ドル高円安の流れが続き、オーストラリア・ドルは対円で上昇基調となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドでは厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

◆ポートフォリオについて

高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA (金融)、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを主な事業とし、優れた財務基盤とともに安定した業績が予想された大手銀行 WESTPAC BANKING CORP (金融)、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを中心とする事業とし、アジアにもネットワークを持つ大手銀行 AUST AND NZ BANKING GROUP (金融)、強固な顧客基盤を持ち、継続的な配当が期待された大手保険会社 SUNCORP GROUP LTD (金融) などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (先物) (投資信託証券)	25円 (22) (0) (3)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	8 (6) (2)
合 計	33

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項
目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概
要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2016 年 9 月 22 日から 2017 年 3 月 21 日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	オーストラリア	百株	千オーストラリア・ドル	百株	千オーストラリア・ドル
		14, 266. 82 (△ 125. 5)	9, 409 (△ 88)	28, 069. 85	18, 442

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) () 内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれており
ません。

(注 3) 金額の単位未満は四捨五入してあります。

■ 主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2016 年 9 月 22 日から 2017 年 3 月 21 日まで)

当				期			
買 付		金 額		売 付		金 額	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SYDNEY AIRPORT (オーストラリア)	320	169, 320	529	APA GROUP (オーストラリア)	160	108, 185	676
RIO TINTO LTD (オーストラリア)	27. 459	129, 759	4, 725	TRANSURBAN GROUP (オーストラリア)	111	90, 387	814
BANK OF QUEENSLAND LTD (オーストラリア)	80	74, 486	931	TELSTRA CORP LTD (オーストラリア)	180	77, 484	430
BORAL LTD (オーストラリア)	115	56, 285	489	BENDIGO AND ADELAIDE BANK (オーストラリア)	70	73, 120	1, 044
SPARK NEW ZEALAND LTD (ニュージーランド)	180	51, 292	284	AGL ENERGY LTD (オーストラリア)	33	69, 871	2, 117
NUFARM LTD (オーストラリア)	65	46, 946	722	RIO TINTO LTD (オーストラリア)	14	67, 451	4, 817
SOUTH32 LTD (オーストラリア)	192. 415	45, 095	234	MACQUARIE GROUP LTD (オーストラリア)	9	63, 896	7, 099
AMCOR LIMITED (オーストラリア)	25	29, 099	1, 163	SYDNEY AIRPORT (オーストラリア)	111. 287	57, 916	520
QBE INSURANCE GROUP LTD (オーストラリア)	29	25, 748	887	AMCOR LIMITED (オーストラリア)	45	57, 661	1, 281
LENDLEASE GROUP (オーストラリア)	20	23, 963	1, 198	CALTEX AUSTRALIA LTD (オーストラリア)	20	51, 097	2, 554

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は四捨五入してあります。

(2) 投資信託証券

(2016 年 9 月 22 日から 2017 年 3 月 21 日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	オーストラリア	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
		— (15. 147)	— (40)	1, 015. 969 (—)	3, 525 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 買付 () 内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれて
おりません。

(注 3) 売付 () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 4) 金額の単位未満は四捨五入してあります。

(3) 先物取引の種別取引状況

(2016 年 9 月 22 日から 2017 年 3 月 21 日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	株式先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		313	315	—	—

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 単位未満は四捨五入してあります。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

(2) 投資信託証券

(2016年9月22日から2017年3月21日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				GOODMAN GROUP (オーストラリア)	198.43	105,525	531
				NATIONAL STORAGE REIT (オーストラリア)	375.761	46,199	122
				WESTFIELD CORP (オーストラリア)	61	45,541	746
				AVENTUS RETAIL PROPERTY FUND (オーストラリア)	155.97	29,300	187
				VICINITY CENTRES (オーストラリア)	115	27,642	240
				SCENTRE GROUP (オーストラリア)	59.808	21,441	358
				BWP TRUST (オーストラリア)	50	12,377	247

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	百株	オーストラリア円	千円	
(オーストラリア)					
HEALTHSCOPE LTD	2,150	—	—	—	ヘルスケア
BHP BILLITON LIMITED	370	418.08	1,040	90,381	素材
LENDELEASE GROUP	540	740	1,145	99,534	不動産
WOODSIDE PETROLEUM LTD	540.55	610.55	1,915	166,420	エネルギー
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	966.67	299.4	349	30,385	金融
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	1,512.4	1,362.4	4,392	381,653	金融
WESTPAC BANKING CORP	1,427.01	1,327.01	4,586	398,490	金融
SANTOS LTD	952.94	—	—	—	エネルギー
AUST AND NZ BANKING GROUP	1,584.57	1,444.57	4,537	394,254	金融
RIO TINTO LTD	90	224.59	1,401	121,751	素材
ORIGIN ENERGY LTD	600	600	396	34,460	エネルギー
AMCOR LIMITED	770	570	830	72,161	素材
NUFARM LTD	—	330	308	26,809	素材
WPP AUNZ LTD	2,598.99	4,098.99	493	42,917	一般消費財・サービス
BWX LTD	650	650	299	25,980	生活必需品
AUSTRALIAN VINTAGE LTD	342.21	353.06	15	1,334	生活必需品
SKYCITY ENTERTAINMENT GROUP	438.88	448.27	163	14,177	一般消費財・サービス
SPOTLESS GROUP HOLDINGS LTD	3,500	—	—	—	資本財・サービス
QMS MEDIA LTD	1,033.17	1,033.17	111	9,695	一般消費財・サービス
ESTIA HEALTH LTD	380	—	—	—	ヘルスケア
INCITEC PIVOT LTD	2,100	1,000	382	33,191	素材
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	512.41	482.41	4,072	353,901	金融
CALTEX AUSTRALIA LTD	200	—	—	—	エネルギー
QBE INSURANCE GROUP LTD	226.42	216.42	279	24,276	金融
TABCORP HOLDINGS LTD	900	900	408	35,503	一般消費財・サービス
TELSTRA CORP LTD	4,500	2,700	1,258	109,324	電気通信サービス
SPARK NEW ZEALAND LTD	1,600	1,715.67	533	46,362	電気通信サービス
AMP LTD	270	—	—	—	金融

銘柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	百株	オーストラリア円	千円	
SUPER RETAIL GROUP LTD	307.35	307.35	317	27,613	一般消費財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	311.64	221.64	1,963	170,570	金融
FAIRFAX MEDIA LTD	2,500	—	—	—	一般消費財・サービス
BANK OF QUEENSLAND LTD	250.36	609.78	717	62,308	金融
CSL LTD	23	—	—	—	ヘルスケア
WESFARMERS LTD	543.63	483.63	2,118	184,059	生活必需品
SUNCORP GROUP LTD	2,030	1,700	2,254	195,867	金融
BORAL LTD	—	1,150	691	60,054	素材
ASX LTD	140	140	699	60,762	金融
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	400	400	174	15,153	一般消費財・サービス
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	2,310	1,860	1,117	97,130	金融
SONIC HEALTHCARE LTD	275.6	—	—	—	ヘルスケア
TRANSURBAN GROUP	1,110	—	—	—	資本財・サービス
CHALLENGER LTD	1,116.72	816.72	998	86,789	金融
SYDNEY AIRPORT	612.87	2,700	1,738	151,084	資本財・サービス
JB HI-FI LTD	215	117.57	282	24,507	一般消費財・サービス
JB HI-FI LTD-RIGHTS	32.57	—	—	—	その他
TATTS GROUP LTD	583.72	583.72	246	21,403	一般消費財・サービス
AGL ENERGY LTD	340	110	278	24,229	公益事業
MACQUARIE ATLAS ROADS GROUP	1,200	1,200	584	50,778	資本財・サービス
APA GROUP	2,873.85	1,273.85	1,117	97,070	公益事業
DUET GROUP	4,200.62	3,544.19	956	83,147	公益事業
IOOF HOLDINGS LTD	720	720	595	51,737	金融
MINERAL RESOURCES LTD	319.95	319.95	360	31,358	素材
PLATINUM ASSET MANAGEMENT	180	180	90	7,851	金融
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	1,147.05	1,147.05	264	23,023	公益事業
FLEXIGROUP LTD	—	800	186	16,196	金融
CARDNO LTD	156.45	156.45	18	1,576	資本財・サービス
AUTOMOTIVE HOLDINGS GROUP LT	2,003.96	2,003.96	807	70,172	一般消費財・サービス

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	百株	百株	千円	千円	
THORN GROUP LTD	269.22	277.93	46	4,032	一般消費財・サービス
RETAIL FOOD GROUP LTD	536.87	548.47	296	25,782	一般消費財・サービス
G8 EDUCATION LTD	523.4	543.57	225	19,553	一般消費財・サービス
SIRTEX MEDICAL LTD	80	80	140	12,178	ヘルスケア
NANOSONICS LTD	40.37	40.37	12	1,080	ヘルスケア
ORORA LTD	1,663.9	1,663.9	490	42,649	素材
MAGELLAN FINANCIAL GROUP LTD	90	—	—	—	金融
RIDLEY CORP LTD	125.71	125.71	16	1,409	生活必需品
DOMINO'S PIZZA ENTERPRISES L	45	—	—	—	一般消費財・サービス
TECHNOLOGY ONE LTD	400	—	—	—	情報技術
NEARMAP LTD	800	800	40	3,475	情報技術
INTECQ LTD	371.94	—	—	—	その他
PACT GROUP HOLDINGS LTD	71.25	71.25	48	4,197	素材
ARDENT LEISURE GROUP	471.96	—	—	—	一般消費財・サービス
ファン ド	株数、金額	62,150.18	48,221.65	48,817	4,241,777
合 計	銘柄数<比率>	68銘柄	55銘柄		<93.1%>

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国投資信託証券

銘柄	期 首		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千円	千円
(オーストラリア)				
AVENTUS RETAIL PROPERTY FUND	347.75	199.732	471	40,957
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	87.675	94.87	303	26,378
NATIONAL STORAGE REIT	375.761	—	—	—
SCENTRE GROUP	59.808	—	—	—
BWP TRUST	50	—	—	—
WESTFIELD CORP	61	—	—	—
GOODMAN GROUP	198.43	—	—	—
VICINITY CENTRES	115	—	—	—
合 計	口数、金額	1,295.424	294.602	774
	銘柄数<比率>	8銘柄	2銘柄	<1.5%>

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 SPI 200 INDEX (オーストラリア)	百万円 162	百万円 —

(注 1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

■投資信託財産の構成

2017年 3月21日現在		
項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	4, 241, 777	84. 4
投資信託証券	67, 335	1. 3
コール・ローン等、その他	714, 956	14. 3
投資信託財産総額	5, 024, 069	100. 0

- (注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月21日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝86. 89円です。
- (注 3) 当期末における外貨建純資産 (5, 004, 675千円) の投資信託財産総額 (5, 024, 069千円) に対する比率は、99. 6% です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年 3月21日現在		
項 目	当 期 末	
(A)資産	5, 497, 565, 018円	
コール・ローン等	359, 597, 449	
株式 (評価額)	4, 241, 777, 197	
投資信託証券 (評価額)	67, 335, 538	
未収入金	727, 913, 079	
未収配当金	53, 017, 297	
差入委託証拠金	47, 924, 458	
(B)負債	943, 580, 717	
未払金	473, 580, 717	
未払解約金	470, 000, 000	
(C)純資産総額 (A－B)	4, 553, 984, 301	
元本	2, 306, 562, 175	
次期繰越損益金	2, 247, 422, 126	
(D)受益権総口数	2, 306, 562, 175口	
1万口当り基準価額 (C／D)	19, 744円	

- * 期首における元本額は2, 929, 786, 822円、当期中における追加設定元本額は1, 059, 856円、同解約元本額は624, 284, 503円です。
- * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、オーストラリア好配当株式オープン (毎月決算型) 12, 127, 381円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド2, 294, 434, 794円です。
- * 当期末の計算口数当りの純資産額は19, 744円です。

■損益の状況

当期 自2016年 9月22日 至2017年 3月21日		
項 目	当 期	
(A) 配当等収益	113, 072, 826円	
受取配当金	112, 884, 130	
受取利息	194, 966	
支払利息	△	6, 270
(B) 有価証券売買損益	935, 169, 928	
売買益	1, 077, 196, 137	
売買損	△	142, 026, 209
(C) 先物取引等損益	15, 257, 102	
取引益	15, 346, 903	
取引損	△	89, 801
(D) その他費用	△	2, 274, 792
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	1, 061, 225, 064	
(F) 前期繰越損益金	1, 711, 062, 415	
(G) 解約差損益金	△	525, 805, 497
(H) 追加信託差損益金	940, 144	
(I) 合計 (E + F + G + H)	2, 247, 422, 126	
次期繰越損益金 (I)	2, 247, 422, 126	

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。